

一般会計 歳入		(単位:千円)			
区分	平成24年度		対前年度		
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)	
町税	703,929	11.5	1,937	0.3	
(町民税)	(319,396)	-	(20,115)	-	
(固定資産税)	(246,505)	-	(△12,345)	-	
(軽自動車税)	(14,095)	-	(31)	-	
(町たばこ税)	(84,567)	-	(△2,076)	-	
(都市計画税)	(32,032)	-	(△3,991)	-	
(入湯税)	(7,334)	-	(203)	-	
地方譲与税	60,413	1.0	△4,373	△6.7	
利子割交付金	1,850	0.0	△451	△19.6	
配当割交付金	787	0.0	14	1.8	
株式等譲渡所得割交付金	215	0.0	14	7.0	
地方消費税交付金	83,163	1.4	△2,690	△3.1	
ゴルフ場利用税交付金	27	0.0	△13	△32.4	
自動車取得税交付金	12,857	0.2	2,068	19.2	
地方特例交付金	1,195	0.0	△10,050	△89.4	
地方交付税	3,311,430	54.2	100,097	3.1	
交通安全対策特別交付金	630	0.0	△331	△34.4	
分担金及び負担金	2,742	0.0	△1,827	△40.0	
使用料及び手数料	138,442	2.3	△6,044	△4.2	
国庫支出金 ※補助金など	397,142	6.5	64,875	19.5	
道支出金 ※補助金など	518,622	8.5	167,792	47.8	
財産収入	38,086	0.6	4,899	14.8	
寄附金	3,301	0.1	△1,109	△25.1	
繰入金 ※貯金取崩し	74,632	1.2	47,279	172.8	
繰越金	152,408	2.5	△87,410	△36.4	
諸収入	154,555	2.5	△37,474	△19.5	
町債 ※借金	457,800	7.5	58,136	14.5	
合 計	6,114,226	-	295,338	5.1	

一般会計 歳出		(単位:千円)			
区分	平成24年度		対前年度		
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)	
議会費	56,292	0.9	△3,577	△6.0	
総務費	540,189	9.0	98,422	22.3	
民生費	911,071	15.2	15,578	1.7	
衛生費	477,701	8.0	45,520	10.5	
労働費	6,036	0.1	114	1.9	
農林水産業費	749,611	12.5	453,959	153.5	
商工費	157,944	2.6	15,358	10.8	
土木費	718,154	15.1	△134,307	△15.8	
消防費	263,190	4.4	△33,061	△11.2	
教育費	377,271	6.3	△79,291	△17.4	
災害復旧費	318	0.0	△22,705	△98.6	
公債費 ※借金返済	818,125	13.7	△66,784	△7.5	
諸支出金	902,373	15.1	22,569	2.6	
予備費	0	0.0	0	0.0	
合 計	5,978,275	-	311,795	5.5	

平 成 24 年 度	羽 幌 町 の
決 算 報 告	

平成24年度の各会計決算が監査委員の審査を経て各会計決算特別委員会で審議を終了、町議会9月定例会で認定されました。

一般会計の歳入総額は61億1,423万円、歳出総額は59億7,828万円で、差し引き1億3,595万円の黒字決算となっています。

効率的で持続的な財政運営を

歳入のうち国から交付される「地方交付税」が半分以上を占めています。

国の財政も大変厳しい状況となっていることから、この交付税が今後どのようなようになっていくのか気をつけなければなりません。

歳出においても厳しい財政状況にあるため、これからも行財政改革を進め効率的で持続可能な財政にしていくことが必要となっています。



町の財産と貯金

公有財産	金額/面積
土地	1,541万6千㎡
建物	13万9千㎡
有価証券	4,148万円
出資による権利	3,166万円
債権	金額
水産加工協経営基盤整備資金貸付金	200万円
商業複合施設整備事業貸付金	2,242万円
医師研究資金等貸付金	2,062万円
合 計	4,504万円
基金(貯金)	金額
奨学基金	1,472万円
教育施設整備基金	4億35万円
財政調整基金	10億1,977万円
減債基金	5億7,220万円
役場庁舎等整備基金	8,102万円
まちづくり事業基金	2億7,919万円
まちづくり応援基金	235万円
交通対策事業基金	1億6,070万円
海鳥保護基金	501万円
地域福祉基金	2億4,232万円
人づくり事業基金	4,318万円
住宅等整備基金	2,403万円
介護保険給付費等準備基金	7,814万円
国民健康保険給付費支払準備基金	1億9,228万円
特別養護老人ホーム整備基金	2,157万円
合 計	31億3,683万円

町の借金

区分	現残高
道路・橋りょう・河川施設	8,558万円
港湾・漁港施設	20億1,716万円
学校教育施設	2億3,896万円
公営住宅施設	9億1,495万円
水産業振興施設	1億3,563万円
農林業振興施設	2億6,413万円
公園施設	294万円
町有林・草地整備	1億8,446万円
消防施設	4,226万円
離島地区情報通信基盤整備	1,490万円
港湾上屋施設	1億6,280万円
簡易水道施設	1億277万円
下水道施設	29億6,482万円
介護サービス施設	8億6,000万円
その他	23億7,312万円
合 計	103億6,448万円



特別会計

(単位:千円)

会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	1,166,426	1,163,752	2,674
後期高齢者医療	113,231	113,072	159
介護保険事業	838,663	838,616	47
下水道事業	478,189	477,926	263
簡易水道事業	42,144	41,518	626
港湾上屋事業	257,518	251,664	5,854
合 計	2,896,171	2,886,548	9,623

水道事業会計

(単位:千円)

収益的収入及び支出		決算額	対前年度増減額
収入	水道事業収益	234,553	△1,415
	(営業収益)	(233,524)	(△1,300)
	(営業外収益)	(1,029)	(△115)
	(特別収益)	(0)	(0)
支出	水道事業費用	201,651	△2,015
	(営業費用)	(172,620)	(2,023)
	(営業外費用)	(29,031)	(4,038)
	(予備費)	(0)	(0)
資本的収入及び支出		決算額	対前年度増減額
収入	資本的収入	0	0
	(企業債)	(0)	(0)
	(補助金)	(0)	(0)
	(補償金)	(0)	(0)
支出	資本的支出	269,363	139,544
	(建設改良費)	(8,022)	(△31,973)
	(企業債償還金)	(261,341)	(171,517)
	(国補助金償還金)	(0)	(0)

決算額は消費税差し引き後の額です。

収益的収支決算 利益 32,902 千円

資本的収支額 収入不足額 269,363 千円

資本的収支の不足額については、留保資金^{ほてん}で補填しています。

平成24年度に実施した主な事業

区分	事業名	金額
総務費	町有施設下水道接続工事(公営住宅ほか)	1,125万円
民生費	福祉施設管理事業(『イ・ヒ』センター温水ボイラー取替ほか)	953万円
衛生費	健康センター管理事業(屋上防水改修)	1,254万円
農林水産業費	農業振興事業(米穀乾燥調製貯蔵施設整備)	1億9,200万円
	町有林整備事業(下刈・間伐)	956万円
	水産業振興事業(漁協新水産物荷捌施設・事務所整備)	2億9,420万円
商工費	サンセットプラザ改修(ボイラー更新ほか)	3,545万円
土木費	道路維持整備事業(南2条通、築別高台線ほか)	3,478万円
	公営住宅建設事業(幸町団地2棟4戸)	6,922万円
	住宅リフォーム助成	433万円
	港湾整備(国直轄)	6,156万円
教育費	総合体育館改修(アリーナ屋上防水改修)	5,074万円
下水道事業特別会計	公共下水道建設事業	1億476万円
簡易水道事業特別会計	簡易水道維持管理事業(量水器取替、施設改修ほか)	640万円
港湾上屋事業特別会計	羽根港旅客上屋整備事業	2億4,843万円



新フェリーターミナルが中央ふ頭に移築され、4月1日から供用開始されました。また、あわせて新高速船「さんらいなあ2」も就航しました。



同じく北るもい漁業協同組合の事務所と荷捌所が移築し、鮮魚などの直売所「産直工房きたる」もオープンしました。

平成24年度の決算から町民のみなさん1人あたりの税金負担額と、世帯・個人に使われた金額を計算しました。

町民1人あたりの町税負担額

90,514円

(703,929千円 ÷ 7,777人)
昨年度と比べ 2,057円の増

1世帯あたりに使われた額

1,581,554円

(5,978,275千円 ÷ 3,780世帯)
昨年度と比べ 102,055円の増

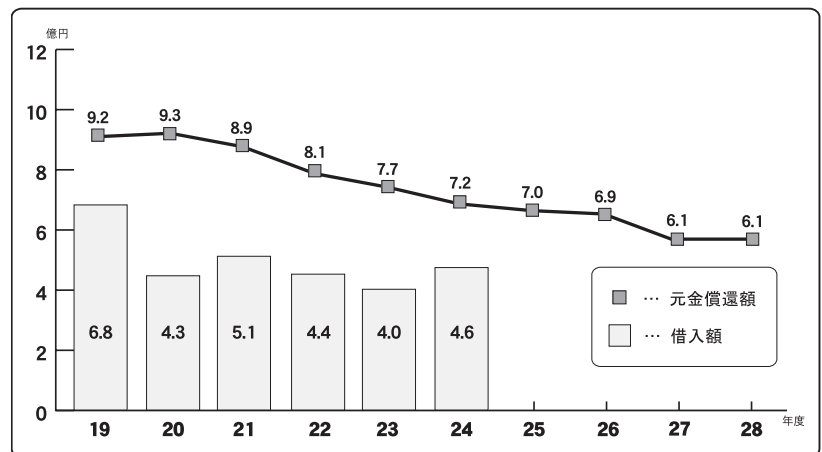
町民1人あたりに使われた額

768,712円

(5,978,275千円 ÷ 7,777人)
昨年度と比べ 54,690円の増

人口・世帯数は平成25年3月末日現在

町債年度別借入額・償還額の推移(一般会計)



19年度～24年度は実績。25年度以降は24年度末残高に対する償還額。

平成24年度に実施した主な事業は上表のとおりとなっています。このような大きな事業を実施する場合は、借金をすることがあります。

一般会計の借入額は棒グラフ、償還額は折れ線グラフのとおりですが、平成24年度の借入は港湾整備や水産業施設整備等が主なものとなっています。償還額は、減少傾向にあります。償還額において大きな事業が予定されており、今後も引き続き、総合振興計画や公共マネジメント計画を取り入れながら計画的な事業を実施し、健全で安心できる財政運営を目指して取り組んでいく必要があります。